

平成 28 年度 第 5 回長野市文化芸術振興審議会 会議録（概要）

日 時 平成 29 年 1 月 12 日（木） 午後 4 時 00 分から午後 5 時 30 分まで

場 所 長野市役所第二庁舎 8 階 会議室 281

出席者 委 員：市村委員、金澤委員、齊藤委員、玉城委員、片桐委員、中村（柏）委員
長野市：事務局（文化スポーツ振興部文化芸術課）倉石部長、浅川課長、
鈴木補佐、久保係長、竹内主事
文化財課 青木課長

《資料》

- 資料 1 第二次長野市文化芸術振興計画（素案）に対する市民意見等の募集結果
- 資料 2-1 第二次長野市文化芸術振興計画について（答申）
- 資料 2-2 第二次長野市文化芸術振興計画（答申）
- 資料 2-3 第二次長野市文化芸術振興計画（答申）（概要版）
- 資料 3 平成 29 年度 長野市子ども文化芸術賞候補者募集
- 資料 4 長野市芸術文化振興基金助成金 29 年度事業募集
- 資料 5 第 1 回ながの獅子舞フェスティバルの開催と参加団体募集

1 開会

2 部長挨拶

3 会長挨拶

4 議事

(1) 第二次長野市文化芸術振興計画（素案）に対する市民意見等の募集結果について

（事務局）

〈資料 1 について説明〉

〈特になし〉

(2) 第二次長野市文化芸術振興計画（答申）（案）について

（事務局）

〈資料 2-1、2-2 について説明〉

（委員）

25 ページの観光との連携に「真田宝物館での特別企画展」とあるが、市立博物館も追加できないか。また、真田宝物館を博物館法に基づく博物館にできないか。

（文化財課）

真田宝物館を博物館法に基づく博物館に位置付けることについては、現在の計画に盛り込むことは難しい。具体化したところで計画に入れていきたいと考えている。

また、観光との連携については、真田宝物館は元々、観光施設としてスタートした経過があるため特記してある。市立博物館は公園の名称についても検討しており、見通しが立ったところで修正させていただければ有り難い。

(委員)

観光との連携は必要だと思う。作業上、問題がなければ追加をしてほしい。

(事務局)

計画の作業上は問題ない。

(文化財課)

真田宝物館等をお願いできればと思う。

(委員)

では、「等」を追加するということで修正をお願いします。

(委員)

アンケート指標の目標、斜め矢印には違和感を感じるが、スポーツ推進計画もこのとおりか。

(事務局)

第五次総合計画でこのように表記しているため合わせて表記している。

(委員)

5ポイント上昇なら数字では表現しても良かったのではないか。

(事務局)

総合計画でも計画書には分かりやすく表記するため、簡単な説明になっているが、実際にはアンケート結果は年度によってばらつきがある。そのため、5年間で平均して5ポイント以上の上昇という意味であり、5年後にいくつという表記ができなかった。

(委員)

では、計画については、先ほどの「等」と追加して、答申とすることで決定してよろしいか。

〈異議なし〉

5 報告事項

(1) 平成29年度 長野市子ども文化芸術賞候補者の募集について

(事務局)

〈資料3について説明〉

(委員)

前回は選考に当たり難しい面もあった。前回の反省点など踏まえて検討をお願いしたい。

(事務局)

判断基準などできるだけわかりやすくお示ししたい。

(2) 平成 29 年度 長野市芸術文化振興基金助成金の募集について

(事務局)

〈資料 4 について説明〉

(委員)

明日の担い手部門の「別の団体と共催で新規企画を開催したい」とはどういった意味なのか。少し分かり難い。

(事務局)

決して共催でないと対象とならないといった意味ではない。分かりやすい表現としたい。

(3) 第 1 回ながの獅子舞フェスティバルの開催について

(事務局)

〈資料 5 について説明〉

(委員)

子どもたちに伝えていくことが大切である。出店もありますか。

(事務局)

イベントとすることで是非、多くの子どもたちに参加していただきたい。また、中央通りの商店会に出店と休憩場所の設置をお願いしている。

(委員)

子ども獅子に賞を出せないか。賞もあげることでも喜んで参加してくれる。

(事務局)

参加状況などを見ながら、今後検討したい。

6 その他

(委員)

九州や大阪などからバスやF D Aで、芸術館のイベントを含めたツアーを商品化した。今後も音楽を観光素材とした商品化を進めていく。

(委員)

計画が出来上がり、今後、実際に事業にしていけることが大変である。市議会も計画について気にしてくれていることが有り難い。芸術館も当初の計画どおりうまくいっているのか心配であるが、クラシックは年間 50%入れれば良い方で、定着には時間が掛かる。

(委員)

市議会からも芸術館の客入りに意見があるが、5,000 円のチケットを毎回購入するこ

とは難しい。市民割りなど、向上に対する市議会から提案はないのか。

(委員)

元々、県民文化会館の稼働率が60数%、旧市民会館が30数%と聞いたことがあります。なぜ芸術館が必要なのかと言った意見もあり、心配をしていた。市民が利用できる施設になれば良いと思う。市民割りは費用負担の問題もあると思うが、できるなら良いと思う。

(委員)

この計画が、市民が生活の中で文化芸術に触れる道しるべになったと思う。文化芸術協議会としても、実践できるよう内容を深めていきたい。

(委員)

今後、この計画をどのように市民にPRし、浸透させていくか事務局で引き続きご尽力をお願いしたい。

5 閉会